

Growth Promotion Test (培地性能試験) クイズ

2019年5月30日



培地性能試験 (GPT) をどの程度知っていますか。あなたの知識をテストし、さらに何か新しいことを学ぶために私達の GPT クイズを受けてください。グッドラック！

○培地性能試験は、いつ培地で実行する必要がありますか？

1. 新しい荷物を受け取ったとき
2. 新しいロット番号を受け取ったとき
3. 新しいバッチが準備されたとき
4. 上記のすべて

○非選択カンテン培地の許容基準は何ですか？

1. 標準接種量の 50～200%
2. 標準化された接種の 70%
3. 以前に承認された培地バッチと同等の成長
4. 20-80CFU

○実験室では、培地が少数の微生物の回収に適しているかどうかを判断するために培地性能試験を実施します。

1. はい
2. いいえ

○リファレンスカルチャーからの最大継代数は？

1. 1 継代
2. 5 継代
3. 3 継代
4. 4 継代

○培地には何 CFU を接種する必要がありますか？

1. 1000CFU
2. 20CFU
3. 50CFU
4. <100CFU

○選択的および非選択的カンテン培地でも、同様の増殖が期待されます。

1. はい
2. いいえ

○選択カンテン培地の許容基準は何ですか？

1. 以前に承認された培地バッチと同等の成長
2. 20-80CFU
3. 標準接種量の 50～200%
4. 標準化された接種の 70%

○どの組織が GPT ガイドラインを発行していますか？該当するものをすべて選択してください。

1. USP, Ph. Eur., JP
2. EMA
3. FDA
4. USDA

○標準化された接種微生物の CFU 値は、以前に承認されたバッチのカンテン培地上のコロニー数を数えることで決定できます。

1. はい
2. いいえ

○なぜ培地性能試験を実施すべきですか？

1. ラボのニーズに最も適した培地の製造元を決定するため
2. 社内で作製された培地の有効期限を決定するラボ技術者の能力をテストするため
3. 購入した培地と社内で準備した培地の新しいバッチを承認するため

4. 上記のすべて

【回答】-----

○培地性能試験は、いつ培地で実行する必要がありますか？

4.上記のすべて

○非選択カンテン培地の許容基準は何ですか？

1.標準接種量の 50～200%

○実験室では、培地が少数の微生物の回収に適しているかどうかを判断するために培地性能試験を実施します。

1.はい

○リファレンスカルチャーからの最大継代数は？

2.5 継代

○培地には何 CFU を接種する必要がありますか？

4. <100CFU

○選択的および非選択的カンテン培地でも、同様の増殖が期待されます。

2.いいえ

○選択カンテン培地の許容基準は何ですか？

1.以前に承認された培地バッチと同等の成長

○どの組織が GPT ガイドラインを発行していますか？該当するものをすべて選択してください。

1.USP, Ph. Eur., JP, FDA

3.FDA

○標準化された接種微生物の CFU 値は、以前に承認されたバッチのカンテン培地上のコロニー数を数えることで決定できます。

1.はい

○なぜ培地性能試験を実施すべきですか？

4.上記のすべて

Microbiologics 社 BLOG を翻訳しております。原文は下記リンクでご確認できます。※日本語訳は原文解釈の参考としてご利用下さい。<https://blog.microbiologics.com/growth-promotion-test-quiz/>

ご不明点、ご質問、製品のお問い合わせに関してはレーベン・ジャパン株式会社までお気軽にお問い合わせ下さい。

レーベン・ジャパン株式会社 埼玉県越谷市川柳町 3-110-8

TEL : 048-961-1781 FAX : 048-961-1782

メールでのお問い合わせ: info@raven-japan.com

Microbiologics 社製品紹介 URL : <https://raven-japan.com/>